

佐久地域の事業が「地域発 元気づくり大賞」を受賞しました

令和6年度「地域発 元気づくり支援金」で実施された「JR小海線で行く車いすの旅事業」(実施団体:小海線とふるさとを愛する会(小海町))が県内で特に優れた事業に贈られる「地域発 元気づくり大賞」を受賞しました。

上記事業を含めた、佐久地域の優良事例の表彰式を開催します。

- 1 日 時 令和7年 12 月 19 日(金)午後 1 時 30 分から
- 2 会 場 長野県佐久合同庁舎(佐久市跡部 65-1)5階講堂
- 3 優良事例及び表彰対象事業(詳細は別紙のとおり)

| 事 業 名 | 団 体 名 | 表彰区分 |
|--------------------------------|------------------------------|-------------|
| JR 小海線で行く車いすの旅事業 | 小海線とふるさとを愛する会 (小海町) | 大賞・ 知事表彰 |
| 「つくろう! “舞台芸術の日”」 子ども実行委員会事業 | 佐久地域“舞台芸術の日”運営委員会 (佐久市) | 局長表彰 |
| 小諸マチナカ回遊プロジェクト「こもろ浪漫」 | 小諸マチナカ回遊プロジェクト実行委員会 (小諸市) | 局長表彰 |

4 表彰について

- ・ 毎年、各地域振興局において前年度の優れた事業を「優良事例」とし、そのうち公共的団体が実施したもので最も優れた 1 事業を「知事表彰」、それに準じたものを「局長表彰」として表彰しています。
- ・ 全県の 10 事業の「知事表彰」の中で特に優れた事業が「地域発 元気づくり大賞」として表彰されます。
- ・ 優良事例の選定にあたっては、地域発 元気づくり支援金佐久地域選定会議構成員のご意見をいただいています。

5 その他

- ・ 佐久地域の事業が「地域発 元気づくり大賞」を受賞するのは 4 年ぶり 6 回目です。
- ・ 過去 5 回の受賞は全て佐久市の団体で、小海町の団体の「地域発 元気づくり大賞」の受賞は初となります。
- ・ 表彰式終了後、令和 8 年度事業募集の説明会を開催します。



(問合せ先)
 長野県佐久地域振興局企画振興課
 櫻井、岩下、笠原
 電話: 0267-63-3132 (直通)
 0267-63-3111 (代表) 内線 209
 FAX: 0267-63-3105
 E-mail sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和6年度 地域発 元気づくり支援金 佐久地域 優良事例一覧表

| 事業名 | 実施主体 | 事業の概要 | 事業費（円） | | 選定のポイント | 表彰区分 |
|---------------------------|--------------------------|---|-----------|------------|--|---------|
| | | | | うち 支援金額 | | |
| JR小海線で行く車いすの旅事業 | 小海線と心を愛する会（小海町） | 地域住民の足である小海線を活用したユニバーサル社会の実現に向けた取組みとして、地元の学生にボランティア参加を募り、車いす利用者を対象にした列車の貸切イベントを実施し、小海線の車いす利用者の促進を図った。 | 575,309 | 300,000 | 地域の多様な関係者を巻き込んだ住民参画型の事業で、全国放送に取り上げられるなど反響が大きく、スポンサー獲得により短期間で経済的自立を達成した。 | 大賞・知事表彰 |
| 「つくろう！“舞台芸術の日”」こども実行委員会事業 | 佐久地域”舞台芸術の日”運営委員会（佐久市） | 「子ども実行委員会」を組織してカンパニーデラシネラによる公演（はだかの王様）やワークショップを実施し、子どもとともにつくる本物の芸術鑑賞の機会を創出を図った。 | 2,353,694 | 1,656,000 | 企画から地域の子どもの参加しており、子ども活躍の場となっている。イベントは好評で、特に公演は300人の会場を満席にした。 | 局長表彰 |
| 小諸マチナカ回遊プロジェクト「こもろ浪漫」 | 小諸マチナカ回遊プロジェクト実行委員会（小諸市） | 旧北国街道沿いの寺社をアートやデザインといったモダンな視点で発信し、小諸市街地の経済活性化や歴史ある寺社・町家の維持管理意識を高めるきっかけとした。 | 985,013 | 374,000 | 複数の寺社が参加しており、地区一帯でのまちおこしの機運を生み、イベントに目標以上の来場者を集め、駅周辺の新たな観光資源としての可能性を掘り起こした。 | 局長表彰 |